

令和8年度新潟大学大学院自然科学研究科
特任助手任用事業（女性限定）募集要項

趣 旨

本事業は、新潟大学大学院自然科学研究科博士後期課程（以下、自然科学研究科とする。）に在学する優秀な女子学生を対象に、将来的に優秀な女性教員たり得る人材を育成することを目的とした特任助手を任用し、女子学生の教育研究分野における今後のキャリアを支援するものです。

1 所属

新潟大学大学院自然科学研究科附属教育研究高度化センター

2 公募職種及び人数

特任助手 1名

3 応募資格

次のすべてを満たす者とする。

- (1) 自然科学研究科博士後期課程の女子学生のうち、採用時に1年次、2年次または3年次に在籍する者
- (2) 人物、成績ともに優秀で研究業績を積み重ねていく見込みのある者
- (3) 将来的に教育研究分野におけるリーダーたる能力を一層伸ばす意欲がある者

次に掲げるものを除く。

- 生活費に係る十分な水準（240万円／年）の給付型の奨学金を得ている学生
- 生活費相当額として十分な水準（※）で、給与・役員報酬等の安定的・固定的就任を得ていると認められる者（いわゆる社会人学生）のうち、日本の法人格を有する会社法人、国家公務員、地方公務員、企業以外の法人（独立行政法人、財団法人／社会法人、医療法人、NPO法人等）の職員等
- 海外の機関・法人のみに所属し、かつその所属が海外の大学及び公的研究機関等非営利の機関・法人である者（収入の有無にかかわらず）
- 日本語能力N2以下の留学生

（※）生活費相当額として十分な水準は、240万円／年を基準とする。

4 業務内容等

本事業により、任用された場合、自然科学研究科附属教育研究高度化センターに配置され、自然科学研究科及び総合学術研究科における研究関係業務及び同研究科における次の業務に従事するものとする。

- (1) 研究指導補助に関すること。

- (2) 授業補助（自然科学研究科及び総合学術研究科インターシップ科目）に関すること。
- (3) 教育研究高度化センターの活動への参加（キャリア教育に関すること，国際交流に関すること等）
- (4) その他，自然科学研究科長が必要と認める業務

※ 自然科学研究科附属教育研究高度化センターの業務に関しては，新潟大学ホームページをご覧ください。

(<https://www.gs.niigata-u.ac.jp/~aerc/public/>)

※ 新潟大学ホームページ (<https://www.niigata-u.ac.jp>)

トップページ < 大学案内 < 採用情報 < 教員募集

5 待遇等

- (1) 勤務場所
新潟市西区五十嵐2の町8050番地 五十嵐キャンパス
- (2) 勤務態様等
国立大学法人新潟大学特任教員等就業規則による。
- (3) 給与等
国立大学法人新潟大学特任教員等及び短時間勤務特任教員等給与規程（平成18年規程第6号）で定める年俸給表14号給（年俸額2,520,000円）とする。
- (4) 社会保険
国家公務員共済組合，雇用保険，労働者災害補償保険

[参考URL]

国立大学法人新潟大学特任教員等就業規則等

<https://legislation-a01.joureikun.jp/>

- (5) 研究費
年額20万円とする。

6 採用予定日

令和8年5月1日（金）

7 任期

任期の更新は年度単位で行い，最初に採用された日から起算して3年を超えない範囲とします。

8 任用対象

自然科学研究科博士後期課程に在学する女子学生（在学中に任用され，課程修了後，他の常勤の職に就いていない者を含む。）のうち，学業，人物ともに優れた

方を対象とします。ただし、次の各号に該当する者を除きます。

- (1) 本学の大学院学則（平成16年大学院学則第1号）に則り、懲戒処分として退学・停学・訓告及びこれらに類する処分を受けた者又は除籍となった者
- (2) 学業成績不良や停学、休学等により標準修業年限内での修了が不可能であることが確定した者
- (3) 本学を退学した者又は他の大学院に転学した者
- (4) 本人から辞退の申し出があった者
- (5) その他自然科学研究科総務委員会が任用対象として不相当であると判断した者

9 応募締切日 令和8年2月27日（金）必着

10 提出書類（各1部）

- (1) 特任助手任用事業（女性限定）申請書（所定様式）
- (2) 研究業績書（所定様式）
- (3) 志望理由書（本事業の目的に関し、次の項目について、特任教員として就任した場合の抱負（所定様式））
 - ① 博士後期課程における今後の研究（研究、方法、社会への波及効果及び教育への還元、等を含む）について
 - ② 女子学生の大学院博士前期課程進学率および博士後期課程進学率を高めるための学内外での広報・啓蒙活動や社会貢献について
 - ③ 教育研究高度化センターの活動に参加することについての抱負
- (4) 推薦書（所定様式）
- (5) 最終学歴を証明する書類（卒業証明書等又はその写し）
- (6) 博士後期課程進学予定者は、自然科学研究科博士課程合格通知書（写）、在学中の学生は、在学証明書

註) ① 提出された書類は、選考の目的以外には使用いたしません。ご提出いただいた書類は返却いたしませんので、予めご了承願います。

② 所定様式は、下記 URL よりダウンロードできます。

※新潟大学ホームページ (<https://www.niigata-u.ac.jp>)

トップページ < 大学案内 < 採用情報 < 教員募集

11 選考日程（予定）

- (1) 選考日 令和8年3月上旬（選考日は個別に連絡します。）
- (2) 内定発表 令和8年3月下旬
- (3) 辞令交付 令和8年5月1日（金）

12 選考方法

- (1) 第1次審査：書類選考

- (2) 第2次審査：第1次審査通過者に対し，自然科学研究科総務委員会において面接を実施します。（旅費は本人負担とします。）

注) ①面接は，別途本人宛連絡します。

②面接は，オンラインで行う場合があります。

13 応募書類提出先

〒950-2181 新潟市西区五十嵐2の町8050番地

新潟大学大学院自然科学研究科事務室総務係

注) 封書には「自然科学研究科特任助手任用事業応募書類在中」と朱書し，送付願います。

14 問い合わせ先

新潟大学大学院自然科学研究科総務係

電話 025 (262) 7397

e-mail : z-soumu@adm.niigata-u.ac.jp